



明日を拓く

学校報
令和元年 7月 2日
No.19
美郷町立美郷中学校

■PTA講演会・学年の活動への参加に感謝♡

6月30日（日）、保護者の皆様には大変ご多用のところ、講演会並びに学年の活動等にたくさんの方の参加をいただき感謝申し上げます。

阿部雅龍氏の講演は、本校では2回目ですが、多くのハイレベルな実績を積まれての今回は、予想どおり魅力たっぷりでした。

冒険を始めたきっかけの一つが、「弱い自分が嫌いで克服するため」だったことや、仲間になるには同じものを食べたり、良いところを見つけて声をかけたりすること、そして、「信じれば道はある」、「夢を忘れなければ叶えられる」、「挑戦心」、「現実は厳しい」、「手を挙げて歩きなさい」、「意思は受け継がれる」など、心に深くしみいる言葉をたくさん頂きました。



講演の様子と直筆の礼状



■地力「美郷が好き！」の本校生の本音は？！

本校では、目指す生徒像に向かって育む四つの力の一つに「地力（郷土を愛する心の育成）—美郷が好き！—」を挙げて取り組み、地域に愛される生徒の育成に意を注いでいます。

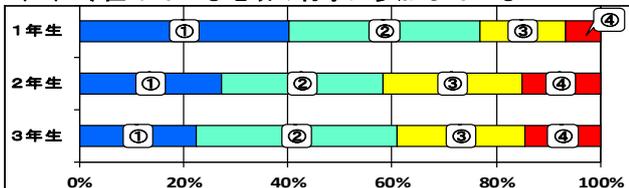
また、本町でタイ王国との交流に中学生が参加できるようにしてくださっていることから、グローバルな視点を持ち、地域に感謝する心を育むこともこの取り組みに含めています。

全国調査の項目に関連するものがありましたので、紹介します。

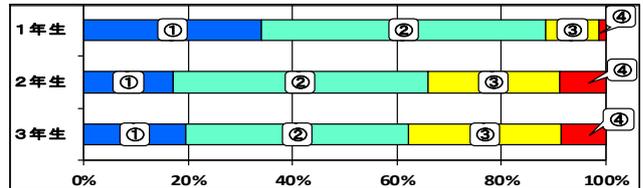
〔グラフの示す内容〕

- ①当てはまる ②どちらかといえば当てはまる
③どちらかといえば当てはまらない ④当てはまらない

(23) 今住んでいる地域の行事に参加している



(24) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある

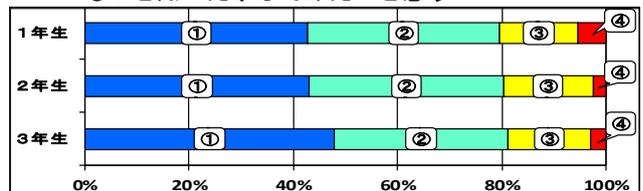


(23) の地域行事参加については、①②の肯定的な回答が6割を超えており、休日の部活動や勉強の忙しい中学生の現状も踏まえて理解してやりたいものです。

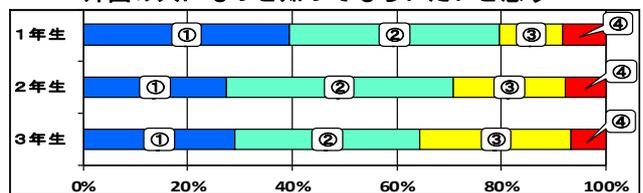
(24) の地域や社会のためになすべきことを考えることについては、①②合わせて6～8割強の肯定的な回答ですが、さすがに①は少な目で謙虚な姿勢がうかがえます。総合的な学習、職場体験・訪問等の地域学習や、NIE等の取り組みで、今後の意識向上に期待しています。

もしかしたら、美郷町の住みよさに満足し、地域や社会をよくする必要性を感じていない人もいるかもしれません。美郷町の将来を担う意識と意欲を一層育んでまいります。

(25) 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う



(26) 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う



(25) (26) については、町のタイ王国との交流に参加させていただいている本校として、それぞれ①②の肯定的な回答が6～8割であることは大変喜ばしいことです。特に (25) の①が4割を超えていることは、今後の英語学習の意欲や定着、タイ王国との交流の充実を裏付けるものと捉えています。生徒一人一人がグローバルな視点を持ち、地域に感謝する心をより一層醸成できるよう意を注いでまいります。地域の皆様、いつもありがとうございます。